

日本の水道のありがたさ

日新小学校 四年 岡部 希美

私は今まで水道を使ったり、水道水を飲んだりできるのは当たり前だと思っていて、あまり水を大切にできていなかったと思います。ですが、去年私の従兄弟がお父さんの仕事の都合でフランスへ行ったらことがきっかけでその考えが変わりました。

従兄弟にフランスの生活について聞いてみると水の話題になり、フランスの水もじゃ

2

をひねれば日本と同じように出てくるということでした。この水は体に悪いわけではありませんがあまりおいしくなかったり水質がよくなかったりするので浄水器を通したり、ミネラルウォーターを買ったりする人が多いそうです。また、フランスの水は硬水といってカルシウムやマグネシウムなどを多くふくみ日本より硬い水だと言っていました。

私はこの時初めて日本の水道水が軟水と呼ばれていることが分かりました。硬水を飲ん

だ、こがなか、たので、飲んでみたいと思いましたが。実際にペットボトルを買って飲んでみると、少し飲んだだけではそんなに軟水とのちがいが分からなかったけど、ゴワツと飲むと舌がしびれたようになって変な味がのこりました。のどもむずむずしてきて私の口には合いませんでした。姉や妹にも硬水を飲んでもらいましたが、私と同じような感じの感想でした。

それから硬水はあわ立ちにくいそうなので

実際にためしてみしました。まずは軟水でやってみると、短い時間ですぐにあわ立ちました。でも、次に試した硬水は手に石けんがべタベタくっついてなんとなくかたい感じがしてよくあわ立ちませんでした。

水質について調べてみると、世界では「水道の水をそのまま飲む国」が約一二ヶ国ほどしかなくて、日本もその一つだと知りその数の少なさに驚きました。また、そのまま飲むけど注意が必要な国」が約三十二ヶ国あ

リ、フランスはその中に入っていることが分かりました。日本はなぜそのまま飲める国とされているのか疑問に思ったのでさらに調べたところ、日本の水道水はきびしい水質基準が定められていて、そのまま飲んでも健康に影響ようはないといわれているそうです。徹底した水^テけん査が行なわれていることで安心して水道水を使うことができているのです。私たちの住む会津若松市では、色やにごり、残留塩素は毎日けん査をして水道水が安全で

あることをたしかめていると書かれています。

私は従兄弟との会話をきっかけに日本に住んでいつも日本の水道水を使えるのがありがたいことだと思いました。フランスの生活は日本とは大きくちがっていて不便なのではないかなと思いました。私たちのために水道の仕事をしてくれている人たちに感謝の気持ちがあふれてきました。もっと日本の水道水について知りたいので、今度学校で浄水場について

行くのが楽しみです。